

唱歌の里 信州なかの

うさぎおひしかのやま
こぶなつりしかのかわ
ゆーめは いーまも めーぐーりーて
わすれかたきふるさと

中野市

高野辰之生家の菩提寺であり、博士直筆の掛軸が残る寺。新しく嫁いだ嫁が家に定着することを祈願する珍しい伝統行事「嫁せんぼう」が、毎年4月に行われます。

高野辰之記念館

かつて高野辰之が学び・教鞭をとった永江学校・永田尋常小学校の後身の永田小学校の跡地に、博士の業績を讀める記念館があります。様々な資料により生涯や研究成果をたどるとともに、故郷の風景を歌った有名な唱歌の数々が、旅の心をなごませてくれます。

熊坂山や大平山は「故郷」のかの山と言われています。

道の駅

北信州の豊かな自然の恵み、素朴で心のこもった手わざのあれこれ。味わって、買って、のんびり休んで…。豊田のことならなんでもおまかせ、旅情報の発信拠点です。水曜定休日

かの山



ふるさと橋

橋の欄干に設置されたメロディーパネルを順番にたたくと「故郷」のメロディーが奏でられます。

ふるさと遊歩道

高野辰之が少年時代に頼んだ寺のひとつ。唱歌「朧月夜」の二番に登場する春の夕景に霞むように響く鐘の音は、この寺の鐘と伝えられています。(記念館から700m)

かの川

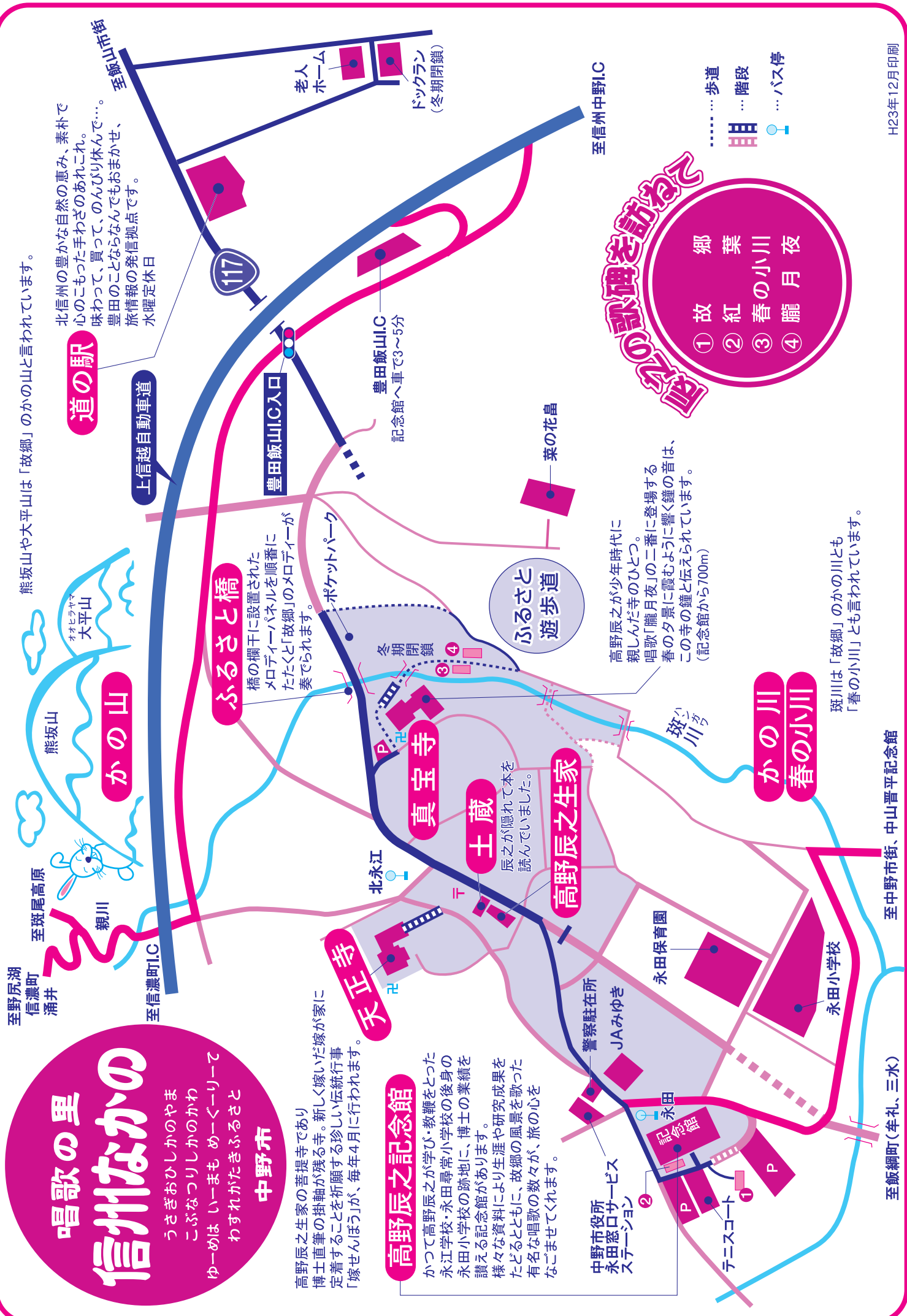
春の小川

斑川は「故郷」のかの川とも「春の小川」とも言われています。

歴々の歌碑を訪ねて

- ① 故郷
- ② 紅の春の小川
- ③ 朧月夜
- ④ 葉

- … 歩道
- … 階段
- … バス停



至飯綱町(牟礼、三水)

至中野市街、中山晋平記念館

H23年12月印刷